

# 有害プランクトン情報

(令和5年度 - No. 7)

千葉県水産総合研究センター  
東京湾漁業研究所・生産技術研究室  
千葉県農林水産技術会議

水産総合研究センターは東京湾で沖合のプランクトン調査を行っている他、県内の貝類漁場でもプランクトンの出現状況を調べています。プランクトンの種類や密度によって、魚類のへい死や二枚貝の毒化を起こすことがあるため、毎月、有害プランクトンの出現状況をお知らせします。

○ 調査日	沖合	10月 第1回	内湾 (8地点)	10/2	内房 (7地点)	10/3
		10月 第2回	内湾 (10地点)	10/16	内房 (8地点)	10/17
		10月 第3回	内湾 (8地点)	10/30		
	貝類漁場内	木更津北部地区	10/10	富津地区	10/12	

## 東京湾(内湾)

### 【有害プランクトンの出現状況】

8/28にシャトネラ属が警戒を必要とする濃度(10細胞/mL)を上回る地点がみられ、その後、カレニア属が継続して出現していたため、警報(R5 No. 1-1)を継続していました。10/16, 17の調査で結果を受けて10/23に警報を解除しました。

- 第1~3回全ての調査時に沖合漁場でシャトネラ属がみられませんでした。
- 貝類漁場内のいずれの地区でもシャトネラ属がみられませんでした。
- 県環境研究センターによる調査でも、シャトネラ属がみられませんでした。
  - ・ 10/2 内湾北部(沖合) 確認されず
  - ・ 10/5 内湾北部(沖合) 確認されず
  - ・ 10/19 内湾北部(沖合) 確認されず
- 第1回調査時にカレニア属がみられました。
  - ・ 10/2 内湾の全地点(沖合) 最高密度はアクア南の2.4細胞/mL
- 県環境研究センターによる調査でも、カレニア属がみられました。
  - ・ 10/2 内湾北部(沖合) 3地点で確認され、最高密度は湾中央の100~1000細胞/mL以上
  - ・ 10/5 内湾北部(沖合) 6地点で確認され、最高密度は千葉航路入口の297細胞/mL以上
- ※ シャトネラ属は1細胞/mL、シュードシャトネラ属は100細胞/mL、ヘテロシグマ属は1,000細胞/mL、カレニア属は100細胞/mL以上で注意報を発出します。
- 赤潮(透明度1.5m以下, pH8.5以上, 酸素飽和度150%以上, クロロフィルa 50µg/L以上)はみられませんでした。
- シャトネラ属は鰓にダメージを与えることで、カレニア属は高濃度の状態で両属とも魚介類にへい死を引き起こします。なお、人体には無害です。

### 【貝毒原因プランクトンの出現状況】

- 1 麻痺性貝毒原因プランクトン
  - 第2回調査時に沖合漁場の2地点でアレキサンドリウム属が確認されました。ただし、貝毒原因プランクトンのアレキサンドリウム パシフィカム、カテナラではありませんでした。
    - ・ 10/17 アクア南, 羽田沖(沖合) 密度はそれぞれ0.1細胞/mL, 0.05細胞/mL
- 2 下痢性貝毒原因プランクトン
  - 第3回調査時に沖合漁場でディノフィシス アキュミナータが低密度で確認されました。
    - ・ 10/30 アクア南(沖合) 密度は0.1細胞/mL
  - 第1, 2回調査時に沖合漁場でディノフィシス コウダータが低密度で確認されました。
    - ・ 10/2 アクア北(沖合) 密度は0.1細胞/mL

・10/17 アクア南（沖合）密度は0.1細胞/mL

○貝毒の被害情報はありませんでした。

（貝毒情報は千葉県農林水産部水産局漁業資源課のホームページに掲載）

## 東京湾(内房)

### 【有害プランクトンの出現状況】

○ 第1, 2回調査時に沖合漁場でシャトネラ属がみられませんでした。

○ 第1回調査時に沖合漁場の2点でカレニア属がみられました。

・10/3 富津南, 大貫（沖合）2地点で確認され, 密度はそれぞれ0.1細胞/mL, 0.2細胞/mL

○ 赤潮（透明度 1.5 m 以下, pH8.5 以上, 酸素飽和度 150%以上, クロロフィル a 50 µg/L 以上）はみられませんでした。

### 【貝毒原因プランクトンの出現状況】

1 麻痺性貝毒原因プランクトン

○ 確認されませんでした。

2 下痢性貝毒原因プランクトン

○ 確認されませんでした。

○貝毒の被害情報はありませんでした。

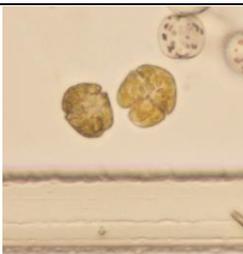
（貝毒情報は千葉県農林水産部水産局漁業資源課のホームページに掲載）

### ○ 各海域で見られたプランクトンの優占種

10/23 内湾・内房 珪藻タラシオシラ属, タラシオネマ属, 渦鞭毛藻カレニア属など

10/16,17 内湾・内房 珪藻シュードニッチア属, キートセロス属など

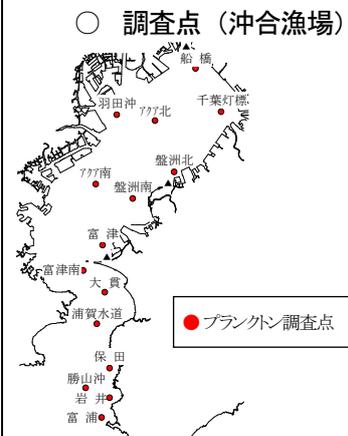
10/30 内湾 珪藻シュードニッチア属, リゾソレニア属など



カレニア属  
(10/2 アクア南)



アレキサンドリウム属  
(10/17 アクア南)



連絡先 : 千葉県水産総合研究センター 東京湾漁業研究所

〒293-0042 富津市小久保 3091 TEL 0439-65-3071 E-mail futtsu-sokuho@pref.chiba.lg.jp